

## 静岡県富士山世界遺産センター研究員の「押し本」！

&lt;静岡県富士山世界遺産センター 企画総務課 教育普及班 長嶋 昌和&gt;

## 松島仁教授の推薦図書

『徳川イデオロギー』 ヘルマン・オームス 著 ペリカン社  
 徳川日本の政治体制（レジーム）を成立せしむる思想的背景が、これまでの政治史・思想史・宗教史研究の枠組みを越境しつつ、ダイナミックに解明されています。260年余つづいた徳川將軍による統治の“秘密”を解き明かす不朽の名著です。

「徳川時代や將軍政治に関心をもつ方」にお薦めです。



## 田代一葉准教授の推薦図書

『富士山の文学』

久保田淳 著 KADOKAWA/角川ソフィア文庫

本書は、『風土記』や『万葉集』の時代から、夏目漱石や太宰治などの近現代文学に至るまで、1300年にもおよぶ時間の中で人々の心をとらえ続けた富士山の文学およそ50点が、古典文学の第一人者の先生によって紹介されています。

文学という難しいイメージがあるかもしれませんが、一つの作品について、その背景や、作者の置かれた立場、その中で生まれた富士山文学が、3ページ程度にわかりやすく解説されていて、原文に触れることもできます。

富士山文学の入門書として最適であるのと同時に、折にふれ読み返したい良書です。

「文学好きの方だけではなく、歴史に興味がある方」にお薦めです。



## 井上卓哉准教授の推薦図書

『The history of Japan』

Engelbert Kaempfer 著

MacLehose and sons発行（1906年版）

ドイツの医師、エンゲルベルト・ケンペルが17世紀後半に日本に滞在した際の記録になります。本書は、ヨーロッパにおいて初めて体系的に日本を紹介した書籍の一つですが、書籍内の挿絵に富士山が描かれています。この挿絵は、外国人が描いた初めての富士山でもあり、当時の外国人が富士山にどんなイメージをもっていたかを知ることができます。

来館される日本人の方で日常的に洋書に触れる機会がある方はほとんどいないかと思しますので、当センターのライブラリーで手に取って見ていただければと思います。

なお、ライブラリーには、本書の一部を翻訳した「江戸参府旅行日記」も収蔵しているので、併せてご覧いただくとよいかもしれません。

「富士山の絵画に興味をもつ人や、日本を訪れた外国人に興味をもつ人」にお薦めです。



## 大高康正教授の推薦図書

### 『古地図で楽しむ富士山』

大高康正 編著、ほか分担執筆 風媒社

富士山は前近代より多くの信仰を集めてきた霊山ですが、その信仰の主たるものは、神仏の鎮座する噴火口への信仰です。この噴火口に直接お参りすることが信仰登山の目的となりますが、当時の人々がどこの登山道を利用し、どの集落を拠点（ベースキャンプ）としたのか、こういったごく基本的なことは、これ一冊でその概要を掴んでいただけるでしょう。また近代以降の富士山麓の開発や活用についても取り上げています。

執筆陣は、現地で実際に調査研究に携わってきた静岡県、山梨県の各地域の文化財担当者や自治体史編さん委員にお願いしており、全て自分の目で直接吟味した内容となっています。全頁オールカラーで資料を紹介、概念図も掲載されており、読者の理解の助となることも意識されています。

「富士山の登山道や信仰登山を支えた集落の歴史などを、一冊でまとめて読みたい方」にお薦めです。



## 小林淳教授の推薦図書

### 『世界一おいしい火山の本 -チョコやココアで噴火実験-』

林信太郎 著 小峰書店

火山で発生する噴火は、様々な物理現象（熱力学・流体力学など）が複雑に絡みあったダイナミックなものであり、一般の人がそのメカニズムを詳しく理解することはほぼ不可能です。しかし、噴火は人命に関わる恐ろしい現象であり、それを過不足なく正しく理解することは、万が一の際に適切な対応につながるものと期待されています。

噴火を再現する実験は「火山実験」と呼ばれ、現象を直感的に理解できることから、それまでも様々な教材が作られてきました。著者が「キッチン火山学」として提唱し、火山のしくみや火山で発生する様々な現象を身近な菓子材料などを用いた実験でやさしく解説する手法は、本著の発刊をきっかけに学会外にも広く認知されるようになりました。

本著では「チョコレートマグマで潜在溶岩ドーム実験」、「コンデンスミルクでカルデラ実験」、「牛乳でできるかな？火砕流実験」などの噴火実験が紹介されています。これらの実験の大きな特徴として、実験に使用した材料をそのまま「おいしく」頂くことができるといった実験後の大きな楽しみもあり、子供たちにとってはとても楽しく学べます。

2006年に発刊された本ですが、現在も版を重ね、火山専門家だけでなく多くの人に読まれています。著者によりますと、新たな実験も考案中とのこと。

「火山のことや噴火現象のことを分かり易く知りたい人、特に学校等の教育現場で子供たちに教えたい人」にお薦めです。

